



臨床腫瘍センターだより

第81号(2016年3月16日発行)



「緩和ケアセンターが立ち上がりました」

松塚 崇

福島県立医科大学では平成28年3月1日から緩和ケアセンターを立ち上げましたので、お知らせいたします。

緩和ケアセンターとは、がん診療の初期段階から迅速かつ適切な緩和ケアを提供するための院内組織で、都道府県がん診療連携拠点病院には設置が必須となりました。緩和ケアセンターは既に当院にありました身体症状担当医師、精神症状担当医師及び専門的看護師等からなる緩和ケアチームに、配置された看護師長(ジェネラルマネージャー)が様々な病院スタッフによる緩和ケアの提供を密接に調整し、以下のような新たな機能を担います。

- ① がん看護カウンセリング(がん看護外来)の実施(H27.10月より運用中)
- ② 痛みのスクリーニング等の総合調整
- ③ 緊急緩和ケア病床※の管理(※ 県北地区の診療所で診ていただいている患者様が入院による痛みのケアが必要な際に迅速に入院できるよう確保された病床です。今後、連携いただくける診療所を募り体制を整備します) 等

緩和ケアセンターの場所について、現在病院が増築中のため、現時点では臨床腫瘍センター(内線3160)を共有しています。皆様の患者様の緩和ケアをセンタースタッフ一同でお手伝いさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



2016年2月外来化学療法センター利用状況

血液内科	32	婦人科	32
消化器内科	48	小児腫瘍内科	4
肝胆膵・移植外科	18	泌尿器外科	8
呼吸器外科	19	皮膚科	17
消化管外科	49	リウマチ・膠原病内科	8
乳腺外科	100	内分泌・甲状腺外科	0
呼吸器内科	50	その他	8
腫瘍内科	13	合計	406

今月の臨床腫瘍セミナー

日時：3月29日(火) 18:00~19:00

場所：8号館 N301教室

演題：東日本大震災後の地域での活動と疫学調査の重要性

講師：南相馬市立総合病院 副院長(脳神経外科科長兼任)
福島県立医科大学 放射線健康管理講座臨床講師兼任
及川 友好 先生

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。